

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年11月21日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	アイエン工業株式会社
所在地	愛媛県今治市波止浜赤崎6番地113
代表者役職・氏名	代表取締役 山下 峰彦
担当者連絡先	電話：0898-41-9411
	メール：aien-kouta.sunose@aien.biz
ウェブサイトURL	http://aien.biz/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要




<p>昭和28年創業の総合建設業者で、自社作業船（起重機船、コンクリートミキサー船）を所有しており瀬戸内海を中心に港湾土木を主体とした事業を営んでおります。</p>
--

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	環境保全の取組み	海岸、道路清掃活動 【現状】年4回 【目標】年5回
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営に取り組み、社員の健康保持と増進、働きやすい環境づくり	生活習慣病予防（BMI値25以上） 【現状】43% 【目標】30%
✓環境 ✓社会 □経済	建設廃棄物の削減	混合廃棄物の削減 【現状】年間48t 【目標】年間40t

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	雇用、昇進、教育、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しないことを確認している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	パワーハラスメント防止規定を策定しており、総務部を相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理ソフトによって日々の労働時間を把握することにより過重労働の防止に取り組んでいる。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・毎月現場パトロールを実施し安全衛生に対する意識の向上を図っている。 ・安全・衛生に関するポスターを掲示している。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年1回ストレスチェックを実施し、結果をもとに産業医との面談を行えるように体制を整えている			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	60歳定年後、本人の希望により継続雇用制度を導入をしている。					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	必要な資格取得や講習会の費用を負担している				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5	10.2 10.3								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・年1回健康診断の受診 ・35歳以下の生活習慣病予防検診の受診			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・産業廃棄物の適正な処理 ・建設副産物の再利用推進										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3				13						
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	排出ガス対策型建設機械の使用							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	SDSの取得、リスクアセスメントの実施			3.9			6.3				11.6	12.4						

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	生態系に配慮した施工						6.6										15	
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001を取得、運用している			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	ISO9001を取得、運用している			3.9								12.4						
	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001を取得、運用している									9								
	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	施工現場周辺の住民の方への影響を考慮した施工				4						9	11	12		14	15	17	
	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・ 道路・海岸清掃活動の参加 ・ 献血活動の参加 ・ 地元イベントの協賛				4							11			14	15	17	
	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・ 地元業者の選定 ・ 県産品の使用									8	9		11	12	13			

